



フタクチヨシオ

令和6年

10/12(土)~11/24(日)



※会期中に2回、展示を総入れ替えます。詳細はHPをご確認ください。

開館時間：9:00～16:30(最終入場16:00)

休館日：10/15(火)、10/21(月)、10/28(月)、11/5(火)、11/11(月)、11/18(月)

入場料：一般300円、高校生・大学生150円

中学生以下・65歳以上・障害者手帳をお持ちの方及び介護者1名は入場無料

団体料金(20名以上)一般240円、高校生・大学生120円

文化の日(11月3日)は入場無料

千葉県立中央博物館

NATURAL HISTORY MUSEUM AND INSTITUTE, CHIBA



〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2(青葉の森公園内)TEL 043-265-3111(代表)

一頁善雄植物画展





二口善雄(1900～1997)は日本の植物画家の草分けといわれています。東京美術学校西洋画科で学び、東京帝国大学理学部植物学教室に植物画の専門家として勤務した彼の水彩画作品は、色彩豊かで生命力に満ちています。当館で所蔵する日本最大の二口善雄コレクションから約200点の作品とともに、千葉県鎌ヶ谷市にあったアトリエでの制作風景写真、作品が掲載された図鑑等をご紹介します。



展示内容

※前期(10/12～10/27)・中期(10/29～11/10)・後期(11/12～11/24)で全作品が入れ替わります。

第1章 バラ

1983年発行の『ばら花譜』に掲載された、日本の野ばらや園芸品種の原画を紹介します。

第2章 作画風景

ボタニカルアートの先駆者である二口がどのように作品制作に取り組んできたのか、その様子を写真パネルやスケッチ、書籍で紹介します。

第3章 野菜・果物・きのこ

二口の作画の対象は、花だけでなく野菜やきのこにも広がっていました。迫力があり繊細で多様な作品を紹介します。

第4章

ユリ(前期)・ツバキ(中期)・ラン(後期)

二口が原画提供した代表的な書籍に『日本椿集』(1966年)、『蘭花譜』(1969年)、『ゆり科の花』(1985年)等があります。ユリ、ツバキ、ランの仲間を前・中・後期に分けて展示します。

第5章 理科図集

二口は昭和24、25年に文部省から発行された理科図集の作画を担当し、理科教育に貢献しました。理科図集および関連する原画を展示します。



ユリ(前期:10/12～10/27)



ツバキ(中期:10/29～11/10)



ラン(後期:11/12～11/24)

関連行事

※各行事の詳細はHPをご確認ください。



植物学講座「バラの歴史」

講師:中央博物館 展示課長 御巫由紀
当館所蔵の貴重書等でブルボン系統のオールドローズを中心に紹介します。二口善雄植物画展の見どころ解説つき!

11月9日(土)13:30～15:00、
事前申込10月26日㇐、資料代50円

ミュージアムトーク

学芸員による展示解説を行います。
10月12日(土)・26日(土)
11月2日(土)・16日(土)・23日(土)
各日11:00-11:30, 14:30-15:00、
事前申込不要

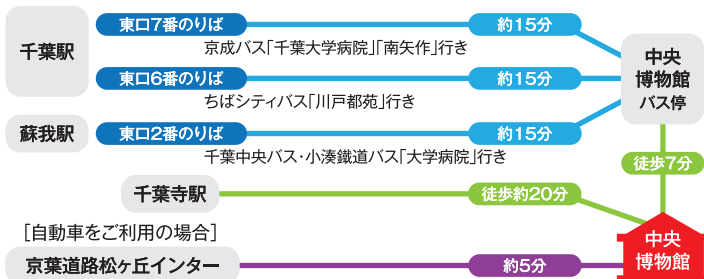


体験イベント「花のぬり絵」



塗り絵で植物画を描いてみよう!
10月12日(土)
11月2日(土)・23日(土)
事前申込不要

交通案内 ACCESS



■JR千葉駅東口から、バス約15分「中央博物館」下車+徒歩約7分
■JR蘇我駅東口から、バス約15分「中央博物館」下車+徒歩約6分 ■京成千葉寺駅から、徒歩約20分
■自動車の方は「青葉の森公園北口駐車場」(有料)をご利用ください

